

広報

にしあいつ

No. 681

7

2015
(平成27年)



その姿、神々しく 山のかみさまを表現

- P 2～3 特集 地域を変えていく、新しいイチカラ
地域おこし協力隊
- P 4～5 福島ホープス公式戦 フォトギャラリー
- P 6～7 国保税の税率改正
- P 8～9 第40回奥川健康マラソン大会
- P 10 6月町議会定例会報告



特集

地域を変えていく 新しいチカラ



町

では、平成25年度から「地域おこし協力隊」を配置しています。隊員たちはこれまで、地域行事への参画やワークショップの開催、地場産品を使用した6次化商品の開発など、さまざまな活動を行ってきました。都市部から転入してきたことによる町外からの視点、若い柔軟な発想と行動力、また、隊員それぞれが持つネットワークや情報発信力は、町内各所で開催されている地域おこし活動や地域の行事にさまざまな刺激を与えています。

今月は、町の活性化に向けて日々奮闘する隊員たちに話を聞きました。

地域おこし協力隊とは

地方の過疎高齢化による後継者不足が課題となる一方、都市部では、「都会を離れて地方で生活したい」「地域社会に貢献したい」「人とのつながりを大切にしたい」などさまざまな理由から「地方」に注目する人が増えています。地域おこし協力隊制度は、そのような人材を地方に誘致し、地域行事や伝統芸能の支援、地域ブランドの開発など、地域協力活動に取り組みでもらうことで、地域力の維持・強化を目指す制度です。また、任期は最長3年で、移住してきた隊員の地域への定住・定着が期待できます。

町では、この制度を活用し4人の隊員を配置しています。隊員一人一人が個性を発揮して地域おこしに取り組めるようサポートし、町外からの視点、柔

軟な発想と行動力を持つ隊員たちが町の魅力を発信することで、さらなる交流人口の拡大や地域活性化につなげていきます。

◀ 仲川綾子さんが考案した「こゆりちゃん寿司」





小堀 晴野さん

知ってほしい。

「芸術は楽しい」ということ

私は、主に国際芸術村を拠点にアートイベントの企画運営に携わるなど、芸術分野で活動しています。芸術は、「よく分からない」と敬遠されがちですが、もっと気軽に日常に取り入れることで、物事の面白さを自分で見いだすことが多くなったり、見つけた面白さを表現することで周囲の人と共有できたり、人生を豊かにしてくれるものだと思います。

最近は大人も子どもも忙しそうで、芸術に触れる機会が少なくないように感じています。町には「国際芸術村」という芸術に触れられる身近な場所があります。この場所を多くの人に知ってもらい、活用して楽しんでほしいと思います。これからも、「芸術は楽しい」ことを広く伝えていくことができる活動に取り組んでいきます。



横山 萌美さん

飾らないおもてなしで西会津ファンを増やす

観光という切り口から交流人口の拡大を目指し、町を元気にしていくこと、それが私の役目だと思っています。どうすれば観光客が喜ぶか、どうすれば町に人が訪れてくれるのか日々考えています。できれば、背伸びして身を削るようなおもてなしではなく、身近な観光資源を使った飾らないおもてなしで、さらに一過性のツアーではなく、継続できる観光に取り組むことで西会津のファンを増やしていきたいと考えています。

協力隊の活動や町での暮らしを通して、さまざまな学びや出会いがありました。時には迷うこともありますが、今は、この先地域おこし協力隊という肩書きが無くなった後、町でどのように暮らし活動していくかを意識しながら今後の活動に取り組んでいきたいと思っています。

食の力で、町の魅力を伝えていく

私は、「ミネラル野菜のかき氷用シロップ」をはじめ、ほおずきジャムを使ったホットドリンク「ほってい〜」や「こゆりちゃん寿司」などさまざまな新商品、加工品開発の取り組みに携わってきました。特に昨年よりつせ協の「よってっ亭」で販売したミネラル野菜かき氷は好評で、多くの観光客に立ち寄ってもらいました。今年度は、地域連携販売力強化施設の整備が始まったため、新たな販売所の確保を目指すとともに、物産販売などで強くPRし、「西会津ミネラル野菜かき氷」の方程式ができるよう町内外に発信していきたいと考えています。「かき氷が食べたいから西会津に行く」と言ってもらうことを目標に、食の力で町の魅力を発信していきたい。今後新たな商品を作りたいと思っています。



仲川 綾子さん

移住希望者の目に留まる面白い取り組みを発信

今年5月から隊員となった私は、元々奥川生まれ奥川育ちでUターン型の地域おこし協力隊員です。国際芸術村を拠点に、移住・定住相談センターの設立に向けた準備や空き家調査、定住促進コーディネートなど、移住希望者に町の魅力を伝え、町への移住を促進のするために日々奔走しています。昨年の調査によれば、現在町内には約500軒の空き家（小屋など含む）があり、これは今後さらに増加していくことが予想されます。全国各地で課題となっているこの問題をさまざまな角度から見つめ直し、解決の糸口を探っていきたくと考えています。町の魅力とそこに住んでいる皆さんの魅力を掛け合わせ、移住希望者の目に留まるような面白い取り組みを発信できればと思っています。



荒海 正人さん

地域おこし協力隊員プロフィール

小堀晴野さん

平成25年6月赴任

*町で初めての隊員

赴任前居住地

東京都世田谷区

勤務先 国際芸術村

主な業務 デザイン・アートのイベント企画

横山萌美さん

平成26年5月赴任

赴任前居住地

神奈川県鎌倉市

勤務先 商工観光課

主な業務 観光・ツーリズム推進

仲川綾子さん

平成26年6月赴任

赴任前居住地

東京都調布市

勤務先 農林振興課

主な業務 商品開発・産業6次化の推進

荒海正人さん

平成27年5月赴任

赴任前居住地

埼玉県行田市

勤務先 国際芸術村

主な業務 移住定住・空き家活用の推進

2015.6.6

BCリーグ
福島ホープス
公式戦

フォトギャラリー



1



7



8



5



4



2



6



3

球場の愛称命名を地域活性化の契機に プロ野球観戦と野球教室で、子どもたちに夢と希望と感動を

さ ゆり公園で24年ぶりに開催されたプロ野球公式戦には町内外から多くの野球ファンが詰めかけ、プロ野球の機敏で迫力あるプレーに球場は大歓声に包まれました。会場内では、ホープスガールズや町のご当地アイドルとこゆりちゃんによるステージショーが開催されたほか、地元グルメを中心としたフードコーナーなどが設けられ、試合開始前から観客を楽しませていました。

球場の愛称

町では、会津地方で初の開催となった6月6日のプロ野球の独立リーグ・ルートインBCリーグ公式戦「福島ホープス―新潟アルビレックスベースボール・クラブ」の開催に合わせ、同日、福島ホープスを運営する福島県民球団とさゆり公園野球場の愛称を決める契約を結びました。この契約締結により、さゆり公園野球場の愛称は「福島ホープス西会津球場」となり、今後も継続的にBCリーグの公式戦や野球教室などを開催することとなりました。福島ホープスの球団名を冠した球場が誕生するのは西会津町が初めてです。契約締結式で伊藤町長は、「愛称の命名は交流人口の拡大や地域活性化につながります。プロ野球観戦はもとより、野球教室が開催される球場として、多くの子どもたちに夢や希望、そして感動を与えてくれることを期待しています」とあいさつしました。

1 町民も福島ホープスを盛り上げる
今回の町と福島ホープスの取り組みに



①

①試合前に円陣を組む福島ホープスの選手の皆さん／②球場に入る観客の皆さん。試合前から大勢の人でにぎわいました／③「福島ホープス西会津球場」の命名契約を結び握手する伊藤町長と扇谷球団社長。今後さゆり公園野球場は、愛称を「福島ホープス西会津球場」とし、BCリーグ公式戦が継続的に開催されます／④4回に適時打を放った小倉選手。間近で見るプロのスイングに会場は歓声に包まれました／⑤歌とダンスで会場を盛り上げた町のご当地アイドル「リリープアJr.」の皆さん／⑥にしあいづ観光クルーから花束を受け取る福島ホープス岩村選手兼任監督と新潟アルビレックスBC赤堀監督／⑦始球式で投球を披露した西会津野球スポーツ少年団主将の鈴木爽夏さん／⑧福島ホープスの応援に駆けつけた観客の皆さん。24年ぶりにさゆり公園で行われたプロ野球公式戦を楽しみました／⑨こゆりちゃんと記念撮影するホープスガールズとマスコットキャラクターのキーボー(右)とノゾミン(左)。プレーの合間に球場を盛り上げていました／⑩先発で力投する野地投手／⑪試合終了後に開かれた福島ホープスの選手の皆さんによる野球教室。終了後にみんなで記念撮影しました／⑫二塁打を放った貴規選手。4打数4安打と大活躍でした／⑬球場脇で実施した出店コーナーの様子。地元の農林産物を使ったお弁当やバーガー、(左下へ)



⑭



⑫



⑮



⑨



⑬



⑬



⑩



スイーツ、ミネラル野菜かき氷など、多彩なグルメが並びました／⑭子どもたちのサインの求めに快く応じる隆史投手／⑮町長から目録を受け取る貴規選手。猛打賞

だった貴規選手には菌床しいたけを、試合で好投した栗山投手には会津産米を町から贈呈しました／⑯7回の表には晴れ間も見えました



▲さゆり公園野球場に掲示されるロゴマーク

町では、試合開催に合わせた観光PRや物産の直売はもとより、子どもたちを対象とした野球教室の開催など、球団と相互協力のもと交流人口の拡大と青少年の健全育成に取り組んでいきます。

公式戦は福島ホープスが惜しくも3-5で敗れました。試合後、岩村選手兼任監督は、「思うように勝つことができないが、選手は着実に成長しています。チャンスをものにできるようにし、次は勝って皆さんの応援に応えます」と意気込みを語りました。敗戦であったものの、4打数4安打の貴規選手や、4回に適時打を放ち反撃の火蓋を切った小倉選手など、プロの選手たちのプレーは子どもたちに夢と感動を与えました。

⑰ 町の活性化に向けて

賛同し、西会津球場での試合を盛り上げる町民応援隊設立に向けた設立準備会が発足しました。町体育協会、町野球協会をはじめ町内の団体、企業が中心となり、設立に向け作業を進めています。今回の試合では、設立準備会や町内から集まったボランティアの皆さんが会場運営に協力しました。



国保税の 税率改正

今年度の国民健康保険税（国保税）の税率が6月議会定例会で可決され、決定しました。

町では、国保加入者の負担軽減を図るため、保険給付費支払準備基金（貯金）と繰越金から合計5000万円を充当し、特殊要因への対応を含めた町独自の負担軽減策を実施しました。

国民健康保険とは

国民健康保険（国保）は、加入する皆さんが病気やケガをしたとき、誰もが少ない負担で安心して医療を受けられるように定められた制度です。もしもの場合に備え、加入者同士が互いに助け合っていく相互扶助の精神で成り立っています。

国保税は3区分で算定

国保税は、①国保加入者の医療費の状況によって決める「医療分」、②国全体の後期高齢者医療制度の医療費の状況によって決める「後期高齢者支援金分」、③国全体の介護サービス費の状況で決める「介護保険分」の3区分で算定します。

国保税の総額は、その年に見込まれる医療費などの支出総額から、国や県から交付される支出金などを差し引いた額になります。このため、皆さんの医療費の動向が国保税の増減に密接に関係しています。

医療費の動向

国保加入者一人当たり

の医療費は、平成24年度まで増加していましたが（下左グラフ参照）、平成25年度に大きく減り、平成26年度も同じ水準を保っています。

このことから、国保税算定の基礎となる平成27年度の加入者一人当たりの医療費は、平成26年度と同額で算定しました。

計5000万円の充当で国保税必要額を縮減

町では、国保税の負担軽減を図るため、国保財政3カ年計画に基づき、保険給付費支払準備基金から2000万円を減税財源に充て、さらに平成26年度決算による繰越金から2000万円を減税財源に充てることで、国保税の必要額を縮減しました。

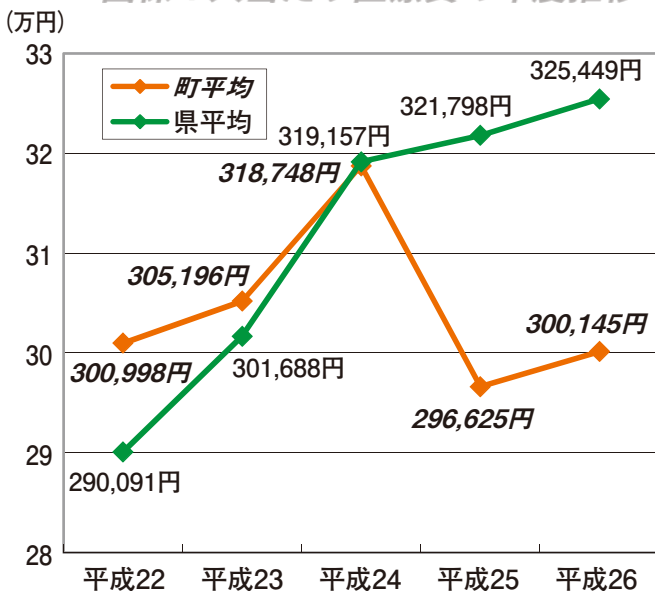
さらに、収入となる前期高齢者交付金（65歳以上の方の医療費への交付金）が、平成25年度の精算分で大きく減額されたことにより、医療費は上がっていないのに、医療分の税率を上げざるを得ない状況となったため、この特殊要因への対応と

して、基金からさらに1000万円を減税財源に充てることで、医療分の税率が上がらないように調整しました（下右「町独自の国保税負担軽減のイメージ」参照）。

資産割課税の縮小

国の社会保障制度改革により、平成30年度から国保の運営を市町村から県に移行する国保改正案がこのほど国で決定されました。この移行に伴い資産割課税が廃止される予定のため、昨年度に引

国保1人当たり医療費の年度推移



町独自の国保税負担軽減のイメージ

通常の場合	支出	医療費等	その他	
収入	国保税必要額	国・県支出金等	その他	
本町の場合	収入	国保税必要額 4,000円	国・県支出金等	その他

負担軽減 ↓ 1,000円

基金と繰越金から5,000万円を減税財源として充当
1人当たり 23,013円・1世帯あたり 38,877円の負担軽減

平成27年度の税率・税額 ()内は前年度

区分	説明	医療分	後期高齢者 支援金分	介護保険分	全体の税額に 占める割合
所得割	国保加入者の前年の所得に応じて計算	5.79% (5.64%)	2.46% (2.32%)	2.50% (2.50%)	46% (44%)
資産割	国保加入者の固定資産税額に応じて計算	10.40% (16.20%)	4.40% (6.70%)	6.30% (10.50%)	4% (6%)
均等割	国保加入者1人当たりの負担額	20,700円 (21,000円)	8,800円 (8,700円)	11,900円 (12,600円)	35% (35%)
平等割	1世帯当たりの負担額	16,200円 (16,400円)	6,900円 (6,800円)	6,400円 (6,700円)	15% (15%)



引き続き資産割課税の割合を引き下げ、その分を所得割課税で負担するようしました。

平成27年度の税率・税額 (左上表参照)

医療分Ⅱ国保加入者の医療費の見込みから国保税の必要額を算出し、税率を算定します。今年度は加入者一人当たりの医療費を据え置いて算定したこと、さらに、町独自の負担軽減や特殊要因への対応により税率を引き下げることができました。

後期高齢者支援金分Ⅱ75歳以上の人が加入する後期高齢者医療の経費を国全体でまかなうため、国保でも一定割合を負担することになっていきます。今年度は、国から示された負担額が約610万円減っていますが、国保加入者数も減っているため、税率をわずかに引き上げることになりました。

介護保険分Ⅱ40歳から64歳の国保加入者は、介護保険料を国保税として納めることになっていきます。

今年度国から示された負担額が約560万円減額となったため、税率を引き下げることができました。

健康づくりは朝が いちばん

国保税は、医療費の状況によって必要となる額が変わるため、皆さんが健康であれば負担も減る仕組みになっています。

町では、「健康づくりは朝がいちばん」をスローガンに生活習慣全般に対する健康意識の向上に取り組んでいます。毎朝血圧や体重を測定するなど個人での体調管理を習慣づけ、また、体操やウォーキングで体を動かす、野菜たっぷりの朝食を食べましょう。朝食をキーワードに生活習慣改善を心がけ、今日から健康づくりを始めましょう。

【問い合わせ先】

町民税務課

☎45-2212

健康福祉課

☎45-2214

◆世帯主、妻ともに年金収入はあるが収入が120万円以下の場合（7割軽減該当）

	所得	固定資産税額
世帯主 70歳	0	40,000
妻 68歳	0	0

	医療分	後期高齢者 支援金分	介護保険分
資産割	4,160 (6,480)	1,760 (2,680)	0 (0)
均等割	12,420 (12,600)	5,280 (5,220)	0 (0)
平等割	4,860 (4,920)	2,070 (2,040)	0 (0)
計	21,440 (24,000)	9,110 (9,940)	0 (0)

●所得割はすべて0円、医療分・後期高齢者支援金分・介護保険分の合計は30,500円(前年度33,900円)で昨年度より3,400円の減額となります。

◆世帯主の給与収入360万円、妻のパート収入115万円、子ども2人の場合

	所得	固定資産税額
世帯主 48歳	2,340,000	30,000
妻 45歳	500,000	0

	医療分	後期高齢者 支援金分	介護保険分
所得割	126,222 (122,952)	53,628 (50,576)	54,500 (54,500)
資産割	3,120 (4,860)	1,320 (2,010)	1,890 (3,150)
均等割	82,800 (84,000)	35,200 (34,800)	23,800 (25,200)
平等割	16,200 (16,400)	6,900 (6,800)	6,400 (6,700)
計	228,342 (228,212)	97,048 (94,186)	86,590 (89,550)

●医療分・後期高齢者支援金分・介護保険分の合計は411,800円(前年度411,800円)で昨年度と同額となります。

税率改正による国保税の試算

〔単位：円、表の下段の()は前年度税額〕



2



3



4



5



6



1

今年で第40回を数える伝統の奥川健康マラソン大会は6月21日、奥川みらい交流館を発着点に開かれ、選手の間が新緑の奥川路で健脚を競いました。今大会には北は青森、南は長崎から総勢約800人が出場しました。午前9時45分スタートの60歳以上男子の部を皮切りに、全18部門で選手たちが力走を披露しました。参加した皆さんは、時折吹くさわやかな風と沿道からの「頑張れ、頑張れ」という熱い声援に後押しされゴールを目指しました。

第40回奥川**健康**マラソン大会

800人が**新緑**の奥川路を駆け抜ける



12



10



8



7



11



9



①高校生・一般男子(40歳未満)の部のスタート風景。大勢の参加者が一斉に奥川路に駆け出しました／②代表で選手宣誓する塚原智恵美さんと大翔くん／③親子の部はお父さんお母さんと手をつなぎながら頑張りました／④小学3・4

年男子の部。ゴール前でのデッドヒートです／⑤西会津赤十字奉仕団の皆さんによる山菜汁の振る舞い。前日から心を含めて準備しました／⑥⑦⑧奥川路を軽快に駆ける参加者の皆さん。カメラに映えてくれました／⑨宮古島市との交流10周年を記念し、親子の部第10位の遠藤秀能さん・芽生さん親子(会津美里町)に宮古島市からマンゴーが贈られました。遠藤さんは、思わぬプレゼントにびっくりし、喜んでいました／⑩⑬参加者を励ましながら併走するゲストランナーの大島めぐみさん。ゲストランナーの思いがけない応援に、皆さんは力強い走りですべて対応していました／⑪ゴールの後で山菜汁を楽しむ皆さん。笑顔がほころんでいました／⑫初めての奥川路を駆け抜けるゲストランナーの安西秀幸さんと参加者。「奥川路はとてもタフなコースで疲れましたが、大自然の中を気持ちよく走ることができました」とさわやかに話していました／⑭40代男子の部10kmに参加した来賓の小熊慎司衆議院議員／⑮高校生・一般男子(40歳未満)の部10kmを制した横木克宜さん。32分33秒で見事優勝し、大会長の伊藤町長から優勝カップが贈られました。



13



15



14

40th OKUGAWA-KENKOU MARATHON 2015

町内選手が大活躍!

各部門
町内選手入賞者
[10位まで・敬称略]



親子 2km
5位
横山武郎・穂乃佳
(芝草)



小学3・4年生男子
2km 9位
高野 駿
(芝草)



小学5・6年生男子
2km 7位
伊藤大河
(6町内)



中学女子 3km
3位
大田沙莉奈
(縄沢)



中学女子 3km
5位
熊倉美咲
(新町)



中学女子 3km
7位
須藤帆南
(西林)



中学女子 3km
8位
長谷川葉奈
(松尾)



中学女子 3km
9位
佐藤みなみ
(芝草)



中学女子 3km
10位
清野里都
(西原)



中学男子 5km
3位
伊藤亜久里
(牧)



中学男子 5km
7位
長谷川海
(さゆりが丘)



中学男子 5km
8位
加藤孝明
(9町内1)



中学男子 5km
9位
齋藤溪
(堀越)



中学男子 5km
10位
五十嵐俊平
(西林東)



40代男子10km
10位
桑原亘治
(西林東)



50代男子10km
8位
齋藤勇一
(上野尻)



高校・一般男子
5km 2位
佐藤茂哉
(芝草)

6月町議会 定例会報告



6月定例会は5日から10日までの6日間を会期に開かれ、条例の制定や一部改正、今年度の補正予算など議案10件について審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

定例会での町政の主要事項報告内容と可決された議案は次のとおりです。

町政の主要事項 報告から

まち・ひと・しごと創生総合戦略策定町民会議の設置

町民会議は、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に向け、町民の皆さんの積極的な参加のもと計画策定するために設置しました。5月28日には第1回目の会議を開催し、本年12月の完了を目標に作業を開始しました。計画策定にあたっては、専門的見地から指導・助言をもらうため、若者が地域から離れていく社会的課題を研究し、若者の地域離れ解決の取り組みを行う「i.club(アイ・クラブ)」代表の小川悠さんにアドバイザーを依頼し、町職員で組織する「まち・ひと・しごと創生総合戦略策定部会」と連携しながら戦略策定を進めていきます。

安心・安全のまちづくり

本年2月から5月上旬にかけて7件もの火災が発生した事態を踏まえ、5月1日、火災防止緊急対策会議を開催し、火災の再発防止のために緊急対策期間を設けるなど火災防止活動について協議しました。

また、4月に交通事故が原因で車両火災が発生し高齢者が亡くなったため、4月20日に交通安全協会西会津支部や交通安全母の会、喜多方警察署などと「交通安全関係団体緊急合同対策会議」を開催して緊急対策期間を設け、街頭啓発で交通事故防止を呼びかけたところです。

今後も、関係機関との連携を強化しながら、火災や交通事故のない「安心・安全なまちづくり」をより一層推進していきます。

農林産物の放射性物質モニタリング検査など

町では、水田の土壌モニタリング検査を毎年実施しており、本年度も米の作付けには支障のない状況となっています。また、本年4月1日以降5月15日まで野菜や山菜など49点の検査を実施し、すべて基準値内で安全性が確認されたところです。

今後も引き続き万全な対応が取れるよう県や関係機関と連携

し、迅速なモニタリング検査を実施していきます。

鳥獣被害対策

国の鳥獣保護法に基づく基本方針が改正され、狩猟免許を持たない人がわな特区以外でわな設置補助者として活動することが可能となったことから、町ではこの制度を活用し、地域ぐるみの鳥獣被害対策を推進するため「わな設置補助者資格取得講習会」を開催しました。講習会参加者のうち18名を町鳥獣被害対策実施隊員として任命し、今後わなを使って行う捕獲作業時に、捕獲従事者の補助者として一緒に活動してもらい、地域ぐるみで被害防止に努めていきます。

可決された議案

て、省令の改正に合わせて条項改正

◆国民健康保険税条例の一部改正
Ⅱ地方税法の改正および本年度の税率確定に伴う一部改正

◆介護保険条例の一部改正の改正に伴い介護保険法施行令の一部を改正する条例の附則を改正

◆平成27年度一般会計補正予算(第1次)Ⅱ平成26年度に国の補正予算で採択され前倒しした事業の減額調整、上野尻自治区の防犯灯LED化整備費と国際芸術村周辺の施設整備費の新規計上、役場機能移転および県道の消雪施設敷設に伴う埋蔵文化財の発掘調査費の追加計上などで総額2億6千94万6千円を減額

◆住宅団地造成事業特別会計補正予算Ⅱ本年度に入り2区画の分譲契約があったことなどで639万6千円を増額

◆国民健康保険特別会計補正予算Ⅱ医師一名の退職により新たな医師確保に要する費用など336万9千円を増額

◆税特別措置条例の一部改正
Ⅱ一定の要件を満たす新規の設備投資等に伴う固定資産税の課税免除期間の延長について

◆人権擁護委員候補者推薦Ⅱ長谷川孝志さん(下小屋)、嶋田純子さん(下野尻)を推薦

+10 プラス・テン

から始めよう

健康川柳
朝やさい早起き体操朝測定

健康づくりは朝がいちばん

今年度から、健康増進計画がスタートしました。「健康づくりは・朝が・いちばん」をスローガンに、朝の時間帯を利用した体操やウォーキング、散歩など運動の習慣化を推進しています。「プラス10」は、掃除、通勤、散歩などの身近な生活活動や、筋力トレーニング、ウォーキングなどの運動を今より10分長く行う、健康づくりの身近な目標です。毎朝の生活にプラス10を取り入れ、暮らしの中から健康づくりを始めましょう。



を始めるのではなく、通勤時に駐車場を変えて10分歩いたり、何気なく乗っているエスカレーターの代わりに階段を使ったりするなど、普段の生活の中でプラス10を意識してみよう。思わぬところで運動の機会に巡り会えるかもしれません。

無理なく始める運動のススメ

体力に自信がない人や、あまり外出しない人が運動を始める場合はラジオ体操、ウォーキングがお勧めです。特にラジオ体操は、正しい体操を毎日続けることで体力維持と筋力アップが期待できます。また、体をねじったり曲げたりすることで消化器官に刺激を与え、栄養の消化吸収が良くなり、食事がおいしく食べられます。

体力に自信がある人は、早足でのウォーキングやジョギング、水泳などを1回20〜30分を目標に始めてみましょう。

運動は楽しく、自分の体力に合わせて行うものです。皆さん一人一人が自分に合った運動を見つけ、習慣付けることで健康寿命延伸を目指しましょう。

(※)ロコモティブシンドローム
Ⅱ加齢や運動不足などによる骨や関節、筋肉、神経など運動器の障害のため、介

町の健康課題

昨年30歳から64歳までの人を対象に実施した「生活習慣と健康に関する調査」から、働き盛り世代における運動の習慣が以前より減少していることが分かりました。1日1時間以上運動する習慣のある人の割合は、平成20年が男性31.5%、女性28.0%だったのに対し、平成26年では男性9.1%、女性7.7%と大幅に減少しています。

運動不足になると

運動不足が続くと、筋力が衰

えるばかりか、呼吸器や循環器の働きも低下し、血液の循環が悪くなることで各器官の働きが低下します。また、筋肉が減ってエネルギーの消費量が少なくなると、以前と同じ量の食事でも太りやすくなってしまいます。運動不足による肥満は、あらゆる生活習慣病の原因です。

プラス10で元気に長生き

プラス10は、いつもより10分長く体を動かす健康づくりの身近な目標です。生活の中に取り入れることで、糖尿病、心臓病、脳卒中、がん、ロコモティブシ

夏のウォーキングワンポイントアドバイス

視線はやや遠くを見て、腕を大きく振りましょう。また、歩幅を広げることで運動量がアップします。涼しい朝でもこまめに水分補給し、熱中症などに注意しましょう。

ンドローム(※)、うつ、認知症などのリスクを軽減でき、健康寿命の延伸につながります。もちろん、運動が伴えばより効果的ですが、いきなりジョギング

すごいな！むし歯のない子

5月20日、3歳児6人を対象に健康診査を行った結果、むし歯のない子は4人でした。



あおと 鈴木 蒼士くん (向原)



鈴木 そらちゃん (松尾)



ななみ 三留 七海ちゃん (4町内)



そうすけ 星 颯亮くん (4町内)



護が必要になる可能性が高い状態のこと

有事に備え 総合防災訓練を実施

町と町消防団をはじめ、県や喜多方警察署、西会津消防署などの関係団体、新町自治区の皆さんが参加した「福島県土砂災害防災訓練・西会津町総合防災訓練」は、6月14日、新町自治区で行われました。

訓練は、大雨により土砂災害警戒情報が発表された想定のもと、土砂災害時の応急対策が迅速かつ的確に実施できるように、避難、応急手当、積み土のう、道路開通、救助ヘリによる搬送、防災教室など幅広い内容で行われました。参加した皆さんは本番さながらに訓練に取り組み、有事の際の一連の行動を確認しました。



ふるさとの発展願い 第33回在京西会津会

首都圏の町出身者で組織する在京西会津会総会が5月16日、東京都内で開かれました。同会は西会津の発展と会員の絆を深める活動を続けています。総会では伊藤町長らが町の近況を報告した後、大阪商業大学の田崎公司准教授による講演などが行われました。

総会後の懇親会では、地域おこし活動のPRや物産販売、町制施行60周年記念DVDの放映が行われ、参加した約130人の出席者は、町産米のおにぎりや山菜を使った郷土料理を味わいながら、意見交換し懇親を深めました。

大山まつりへ観光誘客 にぎわいまつり

大山まつりへの誘客促進などを目的とする町商工会主催の西会津にぎわいまつりが6月21日、道の駅にしあいづ脇の野沢マイロードで開かれ、大勢の家族連れでにぎわいました。まつりには、町の「こゆりちゃん」、「丞神(しょうじん)デナー」をはじめ、県内のご当地キャラ、ご当地ヒーローが集まり、来場者は記念撮影や握手をしてご当地キャラと触れ合いました。大山祇神社では福島4ヒーローとの握手会が行われたほか、会場の出店では西会津味噌ラーメンなどが販売され、来場者は西会津グルメを味わいました。



今年も可憐に咲きそろう 安座おとめゆり祭

安座村おこし有志会が主催する「安座おとめゆり祭」が6月6日～7日の2日間に渡り開催されました。安座地区の群生地には、町の花おとめゆりが薄紅色の可憐な花を今年も一面に咲かせ、来場者を楽しませていました。また、7日には「にしあいづ観光クルー」の撮影会が実施され、天気もよく絶好の撮影日和となりました。安座集会所では、有志会の皆さんが打ちたてのざるソバや焼き鳥、かき氷などを販売し、多くの家族連れなど来場者を楽しませました。[写真=7日に開催された「にしあいづ観光クルー」の撮影会から]

工事の安全を祈願 地域連携販売力強化施設

6月12日、地域連携販売力強化施設整備工事の安全祈願祭が現地で行われ、伊藤町長や関係者が鍬入れを行い工事の安全を祈願しました。

道の駅にしあいづ交流物産館よりっせ隣に整備される地域連携販売力強化施設では、町内の農林産物や地場産品の販売はもとより、農林産物を使用した料理を提供する飲食店の出店を予定しており、これまで以上に町の魅力を発信することが期待できます。

式で伊藤町長は「事故の無いよう一日も早い完成を期待します」とあいさつしました。



首都圏から農業体験 こめたび 米食美ツアー開催

町では、6月6日から7日の2日間に渡り「米食美ツアー」を初めて開催しました。これは、首都圏からの参加者が地域住民と交流しながら農業を体験し、西会津産米やミネラル野菜、しいたけなどを味わうことで町の農林産物の応援団になってもらうことを目的としています。当日は東京や神奈川から参加した10人が初めて田植えに挑戦し、泥だらけになりながらも楽しんで苗を植えました。このほか、アスパラガスやキュウリの収穫、芋植え作業の手伝いなどを行いました。このツアーは、秋にも稲刈り体験を予定しています。



フォルクスワーゲンが大集合！

5月31日、今年で第10回を数える「フォルクスワーゲン大集合」が、初めて野沢中央通りで開催されました。会場には、一番古い1953年式のカブリオレをはじめ、さまざまな車種・年式のフォルクスワーゲン約100台が並び、多くの愛好者の皆さんなどでにぎわいました。

当日は、参加車両のパレードや展示のほか、にしあいづ観光クルーの撮影会、天ぷら饅頭の振る舞い、フリーマーケットなど多彩な催しが行われ、来場者の皆さんは、興味深そうに眺めたり記念撮影したりして楽しんでいました。



山頂からの絶景を堪能

5月31日、第18回鏡山山開きが開催されました。鏡山は、うつくしま百名山にも数えられる標高1,338メートルの山で、ブナ林の登山道を抜けると、山頂では眼前に迫る雄大な飯豊連峰が観賞できます。

当日の朝はあいにくの雨模様だったものの、山好きの皆さんはなんのその、各地から集まった約80名の参加者が、絶景の待つ山頂を目指しました。山頂に着くころには雨が上がり、参加者の皆さんは雄大な飯豊連峰をバックに記念撮影をしたり、ホッと一息コーヒーを飲んだりして鏡山の豊かな自然を満喫していました。



調理時間
約15分
(固める時間を除く)

生のブルーベリー100%で作ったゼリー 粒々とプルプルの食感が楽しめる

まるごと ブルーベリーの プルプル ゼリー

24

材料 (ゼリー型5個分)

ブルーベリー(生) 100g
レモン果汁 ½個分か10滴
グラニュー糖 大さじ2
上白糖 大さじ1
水 300cc
粉ゼラチン 3g

作り方

- ①ブルーベリーを半分に分け、片方を鍋に入れてグラニュー糖をまぶし、レモン果汁を絞る。
 - ②鍋を火にかけ、つぶしながら煮つめる。(弱火で約5〜10分)
 - ③粗めのザルでこして、皮を取り除く。
- *取り除いた部分は捨てずにヨーグルトに混ぜるとおいしいです
- ④鍋に戻し、上白糖・水を加え、火にかけて溶かす。
 - ⑤ゼラチンを溶かし入れて、型に流し込む。
 - ⑥取っておいたブルーベリーの果実を加える。
 - ⑦粗熱が取れたら冷蔵庫で冷やし固める。



チャレンジ!!

シリーズ

食育

料理の手伝いをする
ことで食べ物に愛着
がわいて、よく食べる
ことにもつながるんだね。



《子どもと一緒に作りましょう》

料理作りには、味、色、香り、音など、子どもの好奇心を刺激する発見や驚きがあります。そのため、親子で一緒に料理作りを楽しむことは、大切な食の体験のひとつです。

*お手伝い 皮をむく、ちぎる、丸める、つぶすなど、本物の食材に触れながらする料理のお手伝いは、大人との共同作業で満足感も高いです。『手伝ってくれてありがとう』の言葉をそえて、大人も一緒に楽しみましょう。

親子一緒に
楽しく料理を作ろう

●幼児期の食の悩みを解決

幼

児期は、基本的な食習慣がつくられる大切な時期です。いわゆる生活習慣病は、幼児期からの生活習慣、特に食習慣との関係が深いといわれています。好き嫌いや小食など、食に関する心配ごとは幼児期のうちに解消し、バランスのとれた食事と規則正しい生活を習慣づけ、丈夫な体づくりにつなげましょう。

幼児食の工夫ポイント

好き嫌いをなくそう

• 嫌いな食べ物も、好きな料理に混ぜるなど少しずつ食べさせてみましょう。

• 地域でとれる新鮮な旬の食べ物を食べるようにしましょう。

• 一口でも食べたならほめてあげましょう。

食事を強制するのはやめましょう

• 食欲に個人差が出てくる時期です。また、幼児は日によって食欲に差があるのが当たり前です。

• お腹がすけば自然に食べられます。しっかりと体を動かしておなかをすかせましょう。

食事にメリハリをつけましょう

(遊び食い・むら食い)

• 遊び食いやむら食いは、この時期の特徴です。食べない場合は30分くらいで切り上げましょう。

• おやつの時間や量、与え方などを見直しましょう。



尾野本・群岡・新郷地区でスポーツ大会

「さなぶり」にさわやかな汗



▲尾野本地区バレーボール大会



▲群岡地区ゲートボール大会



▲新郷地区ソフトボール



▲新郷地区バレーボール

田植えが一段落した6月7日、尾野本・群岡・新郷の各地区でスポーツ大会を開催しました。尾野本地区はバレーボール、群岡地区はゲートボール、新郷地区はソフトボールとバレーボールを行い、梅雨入り前の晴天の下、さわやかな汗を流し、親睦を深めました。

尾野本地区 バレーボール大会

ゆり公園を会場に、第43回尾野本地区町民バレーボール大会を開催しました。

10自治区17チームが出場し、選手の皆さんは、和気あいあいの中にもチームの勝利を目指し真剣に試合に臨んでいました。多目的広場に作られた特製の6連コートでは、笑いの絶えない楽しい試合が繰り広げられました。

【結果】

◆一般の部

優勝

森野

第2位

西林東

◆婦人の部

優勝

西林東

- ◆青年の部 第2位 松尾
- 優勝 縄沢
- 第2位 萱本
- ◆総合優勝 西林東

群岡地区

ゲートボール大会

第30回の節目を迎えた群岡地区親善ゲートボール大会を「すぱーく西会津」で開催し、昨年より2チーム多い10チームが優勝を競いました。

予選ブロックを勝ち抜いた4チームが決勝トーナメントに進み、決勝戦は昨年と同じく下野尻チーム同士の戦いとなりました。後攻の不利を物ともせず、中盤から主導権を握った下野尻Aチームが19-7で勝利し、見事優勝しました。

- 【結果】
- 優勝 下野尻A
- 準優勝 下野尻B
- 第3位 上野尻B・端村

新郷地区球技大会

伝 統の第37回新郷地区球技大会を、旧新郷小学校校庭と体育館で開催しました。

今大会は男子ソフトボールが4チーム、女子ソフトバレーボールが3チームと、前回よりそれぞれが1チームずつ多く出場しました。

どの試合も手に汗握る展開となり、参加者の皆さんは、日ごろの運動不足解消を図りながら世代間交流と親睦を深めました。

【結果】

◆ソフトボール「男子」

- 優勝 豊洲B
- 第2位 笹川A
- 第3位 笹川B
- ◆ソフトバレーボール「女子」
- 優勝 笹川B
- 第2位 笹川A
- 第3位 豊洲B

埋蔵文化財出土地域での土木工事は事前確認を！

埋蔵文化財が出土する地域で土木工事を行う場合は、あらかじめ町教育委員会に、その土地が遺跡に該当するかどうか確認しなければなりません。該当する場合は、試掘・発掘調査についての協議が必要です。住宅などの新築で土木工事を行う場合も該当しますので、工事を行う際は早めに連絡をお願いします。

【問い合わせ先】
教育委員会 生涯学習課
☎45-3244



町民バトンタッチ

みとめ ゆうこ
三留 優子さん [西林東]

あくつともみ
阿久津 友美さん (6月号) からメッセージ

仕事、家事、育児と毎日多忙かと思えます。母は強し!!でお互い頑張りましょう。

あなたの趣味は？
手芸

特技は？
嫌なことはすぐ忘れる

熱中していることは？
なんちゃってヨガ

最近感動したことは？
子どもの成長

自分を一言で表現すると？
落ち着きがない

あなたのモットーは？
小さなことは気にしない

これからやってみたいことは？
ヨガを習う、ダンス、山登り

次の方を紹介してください
Y・Mさん (西平)

大切なものは？ 『4年間暮らした石垣島で撮った思い出の写真。公園にある石碑で、ここから娘の名前を付けました』



町民 ギャラリー

聞いて！ わたしの夢

まんさく俳句会

[6月例会]

早苗饗や水面を揺する風の過ぐ
さなぶりや五感もどりし夕の月
一条のゆがみに倣ふ植田かな
さなぶりの友に届ける団子かな
早苗饗の親しき友と湯治かな
早苗饗の昔ながらの皿料理
孫の顔早苗饗餅に餡まみれ
どの田にも水溢るるや夕蛙
さなぶりや今年となりは減反と

荒海與志男 (さゆりが丘)
五十嵐照子 (原)
薄 よし子 (さゆりが丘)
小野木麗子 (真ヶ沢)
佐藤トキイ (極 入)
佐藤ノシ (極 入)
三留 正春 (六町内)
矢部 モト (九町内)
矢部 征男 (松 峯)

ここでは西会津中学校の生徒の皆さんに、自分が思い描く夢や目標を話してもらっています。

今月はバレー部の部長を務める3年・大田沙莉奈さんです。



わたしの夢——

「私が将来なりたい職業はまだ決まっていません。でも、人の役に立つ仕事に就きたいと思っています。中でも母の職業である介護の分野では、近年高齢化が進み手助けを必要とする高齢者が増えてきています。だから、そういった高齢者や困っている人たちを助け、人に感謝されるような職業に就きたいと思っています」

努力していること——

「常に周りをよく見て、気を利かせられるよう努力しています。また、少しずつ介護の仕事などについて調べたりしています」

未来の自分に一言——

「今どんな職業に就いていますか。いろいろなことを成し遂げるには辛いことなどがあると思いますが、それを乗り越え、自分らしく頑張ってください」

まちの人口 ～6月1日現在～ (前月比)

人口	7,004人	(-18人)
男	3,369人	(-6人)
女	3,635人	(-12人)
世帯	2,749世帯	(-5世帯)

戸籍の窓口 ～5月受付分～ (敬称略)

お誕生おめでとう

長谷川 真央ちゃん 大樹・菜美  1町内

ご結婚おめでとう

新城 栄浩 8町内

本間 三紀子 西林

佐藤 祐規 徳沢

内山 由美 会津若松市 

お悔やみ申し上げます

安部 春信 (80) 広 栄 父 安 座 

伊勢亀 輝雄 (86) 純 一 父 下小島

薄上 ハナ (88) 亮 一 母 上小島

山口 ハツ (98) 則 夫 祖母 上小島

土田 千代江 (78) 遠藤 秀樹 母 上野尻

齋藤 四郎 (83) 廣 栄 父 熊 沢

長谷沼 美津枝 (93) 幸 造 母 小清水

須藤 キクヨ (89) 小竹 勝雄 従姉妹 原

五十嵐 力雄 (76) 昭 雄 父 小 屋

長谷川 トヨ子 (78) 山川 克 母 極 入



目撃情報多数！ クマに注意！！

クマの目撃情報が多く寄せられています。農作業や散歩をする際は、鈴やラジオといった音の出るものを携帯するなど十分に注意してください。

※熊を目撃、または被害を受けた場合は
農林振興課にご連絡ください。

農林振興課 ☎45-4531

【町職員の人事異動】

◎退職[6月1日付] 三留正成 (介護老人保健施設兼
群岡診療所長代理)

◎異動[6月2日付] 西会津診療所長兼介護老人保健施設
長 坂田敏夫 (西会津診療所長)

国勢調査にご協力を お願いします

総務省統計局では、今年10月に国勢調査を実施します。国勢調査は、日本国内に住むすべての人と世帯を対象とする国の最も重要な統計調査で、5年に一度実施されます。調査の結果は、福祉施策や生活環境整備、災害対策など、私たちの暮らしのさまざまな分野に役立てられる大切なデータになりますので、皆様のご協力をお願いします。

調査基準日

平成27年10月1日現在で実施します

調査の対象

町内に普段住んでいるすべての人 (外国人を含む) および世帯



「年金情報流出」を口実にした 犯罪にご注意ください！

日本年金機構を名乗って口座番号を聞き出そうとしたり、「流出した個人情報削除する」と持ちかけたりする詐欺が増えています。

- 日本年金機構からこの件で電話やメールで連絡することは一切ありません。流出が確認された人への新しい基礎年金番号は郵送でお知らせします
- 日本年金機構がこの件でお金やキャッシュカードを要求することは一切ありません
- 日本年金機構がこの件でATM操作をお願いすることは一切ありません

ご自分の個人情報流出が心配な場合は下記専用電話窓口または近くの年金事務所へご相談ください。

日本年金機構専用電話窓口 ☎0120-818211

受付時間 8:30~21:00(平日および土・日曜日)

以下は広告です。内容については、広告主へお問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。
詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

【問い合わせ先】

企画情報課・情報政策係 ☎45-4536

赤白熱戦！みんなが主役の大運動会

5月30日、新校舎となって初めての西会津小学校大運動会が隣接する中学校第一グラウンドで開かれ、赤組、白組が熱戦を繰り広げました。児童の皆さんは、真夏のような強い日が差す青空の下、保護者や仲間の声援を背に力強くグラウンドを駆けていました。

こゆりちゃん
トピックス



[写真]①④⑨「応援合戦」で威勢のよい応援を披露する児童の皆さん／②「紅白玉入れ」。白組が大差で勝利しました／③⑤⑧「徒競走」。真夏のような暑さにも負けず、全員が力強く駆け抜けていました／⑥「桃太郎の鬼退治」で校長先生にきび団子の色を聞く1年生の皆さん／⑦運動会のスローガン／⑩「西会津名所巡り」で飯豊山に見立てた跳び箱に飛び乗る児童／⑪来年度の入学予定児が参加した「来年は1年生」。元気良く走っていました／⑫「紅白綱引き」では、全員が力を合わせ、力いっぱい綱を引いていました／⑬「親子の絆はボール運びで」。児童たちは保護者と一緒に元気よく頑張りました／⑭20騎が入り乱れた「騎馬戦」。大迫力でした／⑮今年から場所が変わった運動会の会場

今月の表紙

6月13日、大山祇神社で、「草木をまどってやまのかみさま」が開催されました。参加した約20名の皆さんは、自分たちで摘んだ草花を身にまとい、森の恵みと草花の生命のはかなさを体感しながら「山のかみさま」になりきった姿を神楽殿で披露しました。



広報にしあいづ
2015 (平成27年)

7月号

発行：西会津町 編集：企画情報課
☎0241-45-2211 (代表)
info@town.nishiaizu.fukushima.jp
http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/



この広報紙は、環境に優しい大豆油インキを使用しています。